

「象の鼻テラス」の運営事業者を選定しました

象の鼻テラス（中区）は、平成 21 年 6 月にオープンした象の鼻パーク内の文化観光交流拠点です。横浜市内では、本施設の特性を活かし、居心地の良いスペースの提供やクリエイティブな発想を生かした多様なプログラムの展開により、都市の創造性と魅力向上、賑わいの創出に寄与できる事業者を広く公募しました。

このたび、横浜市附属機関による選考を行った結果、次のとおり運営事業者を選定しました。

1 選定された運営事業者

株式会社 横浜赤レンガ

【参考】事業者の概要

所在地：横浜市中区新港 1-1-1

業務実績：横浜赤レンガ倉庫の管理運営事業者として、商業施設の運営やテナントマネジメント、イベントの企画・運営を担う。



※イラストは提案イメージです

2 提案概要（応募書類から抜粋）

「GOOD BREEZE STATION 海風とにぎわいを街へと運ぶ発着地」

私たちは本施設を「点」から周辺の「線・面」へ、新鮮なにぎわいをダイナミックにつなげる回遊ステーションとして運営します。「世界に誇れる水際線」の実現に向けて、人と文化のエネルギーに満ちた場を創出します。

○創造性の継承 ▶より市民に身近な文化的アイコンとして進化

オープン以来「創造限界拠点」として紡がれてきた文化芸術のスピリット。

一般層がその創造性をこれまでより身近に感じてもらえる間口の広い施設として進化します。

○滞在性の向上 ▶市民にひらかれた休憩所としての居心地を追求

本施設の基本的な役割である「無料休憩所」の公共性を遵守し、すべての市民に愛されるサードプレイスとして上質な快適さを提供します。

○回遊機能の強化 ▶来訪者の回遊を促進するハブとしての機能強化

海と街をつなぐ「結節点」としての立地特性を最大限に活かし、来訪者を迎えながら再びエリアへと送り出し、まちと水際線の活性化に寄与します。

3 公募概要

(1) 本施設の概要

施設名称：象の鼻テラス

所在地：横浜市中区海岸通 1 丁目

(2) 選考方法

本施設の運営について提案を公募した結果、2 者から応募がありました。各々の提案について、有識者等より構成される横浜市創造限界形成推進委員会（本市附属機関）の分科会における審議を経て、業者選定委員会にて受託候補者として特定しました。

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



<選考委員>象の鼻テラス運営団体選考分科会（五十音順・敬称略）

恵良 隆二（横浜市芸術文化振興財団 専務理事）
藤木 幸太（横浜港運協会 会長）
宮尾 弘子（株式会社Francfranc 商品本部 本部長）
森下 晶美（東洋大学国際観光学部 教授）

(3) 選考経過

募集：令和8年4月30日（木）～7月10日（金）

選考（プレゼンテーション・ヒアリング）：8月3日（月）

契約等：選考結果公表後～

※ 公募及び選考経過の詳細については、次のURLを御覧ください。

https://www.city.yokohama.lg.jp/kanko-bunka/bunka/sozotoshi/sozotoshi/kyoten/zounohana_kobo.html

（参考）令和8年4月30日記者発表「「象の鼻テラス」の次期活用事業者を公募します」

https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/bunka/2026/r8_zounohana_kobo.html

4 今後のスケジュール

令和8年9月～12月：次期運営事業者との調整

令和9年1月～：一時休館（内装等リニューアル、運営開始に向けた準備）

令和9年春：リニューアルオープン（運営開始）

※ 具体的な開業時期などについては、詳細決定後に発表予定です。

5 その他

イラストデータの提供を希望される場合はお問合せ先までご連絡ください。

お問い合わせ先
創造都市推進課長 佐伯 Tel 045-671-3425



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

